



平成 26 年 1 月 9 日

厚生労働大臣

田村憲久 様

一般社団法人日本乳業協会

会長 中野吉晴



食品衛生法に基づく乳及び乳製品の成分規格等に関する省令の改正に関する要望

乳等食品の安全性確保につきましては、日頃よりご指導を賜り感謝申し上げます。

さて、当協会といたしましては、食品衛生法に基づき衛生的な乳及び乳製品を消費者に提供することが最重要との考えから事業を進めておりますが、近年、牛乳の唯一の原材料である生乳の比重の増加により、現行の食品衛生法（昭和 22 年法律第 233 号）に基づく「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和 26 年厚生省令第 52 号）（以下乳等省令という）」が規定する比重の項目に合致しない牛乳が製造される可能性が生じております。ついては、下記のとおり乳等省令の改正を要望します。

記

1 乳等省令別表の二の（二）の（1）牛乳及び（2）特別牛乳の比重

「ジャージー種の牛の乳のみを原料とするもの以外のもの 1.028-1.034

ジャージー種の牛の乳のみを原料とするもの 1.028-1.036」

を

「1.028 以上」とする

以上

牛乳の比重等の調査結果

2013年11月(一社)日本乳業協会集計

1. 牛乳の比重等(2006～2013年分)

		比重	脂肪分(%)	無脂乳固形分(%)
2006～2013年分	n	546	546	546
	最低値	1.0307	3.55	8.33
	最大値	1.0336	4.29	9.03
	平均値	1.03204	3.886	8.708
	標準偏差	0.000460	0.11597	0.09358

注:2006.4～2013.10製造の種類別「牛乳」10品目の工場出荷時検査結果

2. 牛乳の比重等(2011年分)

		比重	脂肪分(%)	無脂乳固形分(%)
2011年分	n	125	125	125
	最低値	1.0308	3.66	8.47
	最大値	1.0331	4.19	8.92
	平均値	1.03202	3.906	8.706
	標準偏差	0.000489	0.10897	0.09115

3. 牛乳の比重等(2012年分)

		比重	脂肪分(%)	無脂乳固形分(%)
2012年分	n	120	120	120
	最低値	1.0310	3.60	8.48
	最大値	1.0334	4.13	9.03
	平均値	1.03209	3.877	8.707
	標準偏差	0.000456	0.1158	0.0991

4. 牛乳の月別比重(2012年分)

	n	平均値	最低値	最大値
2012.1	9	1.03234	1.0319	1.0328
2012.2	10	1.03233	1.0317	1.0330
2012.3	11	1.03209	1.0316	1.0327
2012.4	10	1.03214	1.0317	1.0328
2012.5	9	1.03205	1.0315	1.0327
2012.6	11	1.03199	1.0314	1.0327
2012.7	10	1.03195	1.0314	1.0330
2012.8	10	1.03193	1.0313	1.0329
2012.9	10	1.03172	1.0310	1.0325
2012.10	10	1.03194	1.0315	1.0326
2012.11	10	1.03222	1.0318	1.0329
2012.12	10	1.03245	1.0319	1.0334

